

うるま市の蝶
シリーズ②

オオゴマダラ



青空に向けオオゴマダラを放蝶

ちよの舞う素敵なまちに

具志川ちよちよ愛好会は平成11年10月に結成されましたが、去る5月20日の定期総会で、「うるま市ちよちよ愛好会」へ名称変更しました。ちよの舞う自然豊かな街づくりと子ども達の情操を育むことが目的です。

ちよの幼虫は、ちよの種類によって特定の草や木の葉を食べて大きくなります。特定の草や木のこを食草あるいは食木といひます。食草や食木を増やすことが私たちの日ごろの活動です。また、ちよの好きな蜜源(草花や花木)を増やすことも活動のひとつです。大きな行事として、毎年5月に定期総会、8月に自然観察会を開いています。12月には沖縄県環境フェア、2月にはうるま市の生涯学習フェスティバルに出展させて頂いています。

このような活動を通して、うるま市全域にちよの舞う風景を創ることができれば、素敵な街になるものと私たちは夢を描いています。

文・写真 うるま市ちよちよ愛好会
会長 大野 潔



生涯学習フェスティバルにて

羽ばたけ!! スポーツ少年団



野球

与那城ストロング

「自分のページを作ろう。声をかりよこ」を合い言葉に、監督の宮垣薫、コーチの伊禮剛、末門潤一の指導のもと、1年から6年生までの選丁48名で練習に取り組み、県大会優勝を目標に頑張っている。

守備は投丁のスピード派森屋祐とコントロール派伊禮俊を中心に、最小欠点に抑え攻撃はチャンスに強い長浜晃哉に長距離打者の港川雄斗で得点するチーム。小柄な森山亮太郎がチームを盛り上げる。グラウンド外ではうるさいが試合になるとピタリと静かになる。その反面、監督・コーチの声が大きくなる。

「勝つ喜び、負ける悔しさを心でうりため、元氣よくプレーしてほしい」と監督や父母からの期待は大きい

あげなクラブ



バレーボール

私たち「あげなクラブ」は、あげな小学校体育館を拠点に活動しています。

現在団員は、男子「いちぐしちやあ」10名、女子「あげなクラブ」14名で、玉尾幸子先生と比嘉紀子先生それに「コーチの古望葉川先輩の指導のもと、サーブやレシーブ、スパイクなど楽しく練習に取り組んでいます。あげなクラブは結成20年余、伝統あるクラブで全国大会(3回)、九州大会(3回)の出場実績があります。また、男子「いちぐしちやあ」は結成7年目をむかえ、全県大会や県大会優勝など輝かしい実績をあげています。私たちが「元氣なクラブに続け!」と一生懸命がんばっています。



「あげなクラブ」スポーツ少年団にはいりませんが、まっています。